

畜産 FAX 情報 第9号

令和8年9月15日

発行:ゆとりみらい21推進協議会指導部会 幕別町忠類地区

サイレージへの土の混入に注意しましょう

サイロ内に土が入ると、クロストリジウム菌が繁殖しやすくなり、乳牛の(出血性)腸炎や乳質低下の発生原因になります。収穫作業中にサイロ内へ泥が持ち込まれないよう細心の注意が必要です。

1. サイロ内に泥を持ち込まない

① 泥がついたダンプで奥まで入らない

サイロ内に車両を深く入れるほど、タイヤに付着した泥がサイロ内へ持ち込まれ、サイレージ原料に土が混ざり易くなります。そのため、作業方法やサイロの構造に応じて、サイロ内への車両の進入を必要最小限にとどめる必要があります。

② ダンプダウンはサイロの外

サイレージ原料を下ろし終わって荷台を戻す(ダンプダウン)際の振動で、タイヤ周りの泥がサイロ内に落やすくなります。

ダンプダウンは、可能な限りダンプがサイロから出てから行うことをおすすめします。



2. ほ場出入口の排水改善でタイヤに泥をつけない

ほ場の出入口付近に水がたまっていると、車両のタイヤが泥を巻き上げ、タイヤやホイールカバーに泥が付着します。付着した泥は、サイロ内への泥の持ち込みにつながります。ほ場出入口やサイロ周囲の通路に水たまりやぬかるみができないように整備しましょう。